

運輸安全マネジメントに関する取り組み

関東自動車株式会社

関東自動車株式会社においては、輸送の安全を確保するため、以下のとおり全役職員が一丸となって取り組んでまいります。

1、輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全確保に主導的な役割を果たしてまいります。また、営業所における安全に関する声および意見に真摯に耳を傾けるなど現業部門の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させます。
- (2) 会社は、輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善（Plan、Do、Check、Act）を確実に実施、安全対策を不断に見直し、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めてまいります。また、輸送の安全に関する情報については積極的に公表いたします。

2、輸送の安全に関する目標及び自動車事故報告規則第2条に係る事故統計

(1) 平成25年度目標及び達成状況

	目標	達成状況	前年比
有責事故件数	30件以内	34件	+2件
重大事故件数	1件以内	0件（人身物損事故）	-1件

(2) 平成26年度の輸送の安全に関する目標

有責事故件数 30件以内
重大事故 0件

3、安全管理規程

当社の安全管理規程は別紙のとおりです。

4、輸送の安全に関する計画

(1) 教育計画

年間計画を作成のうえ、本社・営業所が行う全体教育、営業所単位で行う個別教育で乗務員への教育を行います。

また、本社部門が全営業所の運行管理状況について指導を行います。

(2) 設備投資

車両については低公害車両へと計画的に代替してまいります。

新たに導入する車両につきましてはバックカメラを装備します。

(3) 安全運動

当社独自の安全運動を年2回実施し輸送の安全性向上に努めます。

平成26年5月

平成27年1月

5、輸送の安全に関する教育計画

(1) 運行管理者

本社部門が現地に出向いて全事業所の運行管理状況等を把握し指導します。

また、独立行政法人自動車事故対策機構の一般講習を受講させています。

(2) 乗務員

全体教育

年3回実施し、安全運行、事故防止、健康管理、法令順守等を教育します。

平成26年9月

平成26年12月

平成27年3月

その他

平成25年度は経験の浅い運転士による事故が多かったことから、入社半年研修、入社1年研修を7月と1月に実施し、事故防止、健康管理についての講習を行います。

6、輸送の安全に関する内部監査

運輸安全マネジメントの実施状況を確認するため、安全統括管理者が輸送の安全に関する内部監査を年1回実施します。

7、輸送の安全に関する予算等の実績額

平成25年度 84,300千円（実績）

平成26年度 84,300千円（予算）

大宮営業所、アルコール検知器（据置型）導入

新車導入（バックアイ装備） 6両（廃車6両）

8、安全統括管理者

取締役 足立邦彦